

第 1 章 調査の概要

1 地域福祉分野

(1) 地域福祉調査

調査目的	市が今後策定する地域福祉計画などに役立てるため、市民の地域福祉に関する意見、要望を把握することを目的とする。
調査対象	府中市内に居住する20歳以上の市民 3,000人 平成19年9月30日現在で住民基本台帳より無作為抽出
調査方式	郵送配布 - 郵送回収（督促礼状1回送付）
調査時期	平成19年10月9日～10月26日
配布・回収数（率）	配布数：3,000 有効回収率：1,638（54.6%）
調査項目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本属性 2. 地域活動・ボランティア活動 3. 相談・情報 4. まちと心のバリアフリー 5. 満足度 6. 福祉に対する考え方 7. 施策の方向

2 高齢者福祉分野

高齢者調査

(1) 高齢者一般調査

調査目的	市内に居住し、要支援・要介護認定を受けていない高齢者の意識と生活実態を把握し、サービスの潜在需要や介護予防の具体化に向けた方策を検討する。
調査対象	市内に居住する第1号被保険者（要支援・要介護認定者を除く）3,000人 平成19年9月30日現在で住民基本台帳より無作為抽出
調査方式	郵送配布 - 郵送回収（督促礼状1回送付）
調査時期	平成19年10月9日～10月26日
配布・回収数（率）	配布数：3,000 有効回収数（率）：2,468（82.3%）
調査項目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本属性 2. 健康状態・介護予防 3. 地域生活・日ごとの活動 4. 保健福祉サービス 5. 介護保険 6. 権利擁護 7. 市への要望

(2) 介護保険居宅サービス利用者

調査目的	介護保険の居宅サービスの利用者に対して、サービスの利用状況と利用意向を探り、サービス水準の目標設定やサービスと保険料の妥当性などに関する検討を行うための参考とする。
調査対象	介護保険居宅サービスを利用する第1号被保険者 1,800人 平成19年9月30日現在で居宅サービスを受けている方から無作為抽出
調査方式	郵送配布 - 郵送回収 (督促礼状1回送付)
調査時期	平成19年10月9日～10月26日
配布・回収数(率)	配布数: 1,800 有効回収数(率): 1,392 (77.3%)
調査項目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本属性 2. 医療の状況 3. 介護保険 4. 利用者本位のサービスのあり方 5. 介護保険サービスの満足度 6. 高齢者の権利擁護 7. 保健福祉サービス 8. 市への要望 9. 介護者の状況・意向

(3) 介護保険施設サービス利用者調査

調査目的	介護保険の施設サービスの利用者に対して、サービスの利用状況と利用意向を探り、サービス水準の目標設定やサービスと保険料の妥当性などに関する検討を行うための参考とする。
調査対象	介護保険施設サービスを利用する第1号被保険者 500名 平成19年9月30日現在で施設サービスを受けている方から無作為抽出
調査方式	郵送配布 - 郵送回収 (督促礼状1回送付)
調査時期	平成19年10月9日～10月26日
配布・回収数(率)	配布数: 500 有効回収数(率): 366 (73.2%)
調査項目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本属性 2. 身体状況 3. 入所までの期間等 4. 施設での生活・サービス 5. 介護保険 6. 高齢者の権利擁護 7. 介護者の状況・意向

(4) 介護保険サービス未利用者調査

調査目的	介護保険サービス未利用者に対して、未利用であった理由と、今後の意向について把握し、適正なサービス利用につなげる方策を探るための参考とする。
調査対象	介護保険サービス未利用者 500人 平成19年9月30日現在で市内に居住する要支援・要介護認定者のうち、介護保険サービスを利用していない第1号被保険者から無作為抽出
調査方式	郵送配布 - 郵送回収（督促礼状1回送付）
調査時期	平成19年10月9日～10月26日
配布・回収数（率）	配布数：500 有効回収数（率）：371（74.2%）
調査項目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本属性 2. 医療の状況 3. 介護保険サービスの利用 4. 介護保険 5. 保健福祉サービス 6. 高齢者の権利擁護 7. 市への要望 8. 介護者の状況・意向

事業者調査**(1) 居宅介護支援事業者調査**

調査目的	市内に事業所を設置し、市内在住の高齢者の居宅介護計画（ケアプラン）を作成している事業所に対し、事業所の実情や、今後の事業展開、市への意見や要望等を把握し、介護保険制度の適切な運営に向けた方策を検討する。
調査対象	府中市の要支援・要介護認定者のケアプランを作成する居宅介護支援事業所 45事業所
調査方式	郵送配布 - 郵送回収（督促礼状1回送付）
調査時期	平成19年10月9日～10月26日
配布・回収数（率）	配布数：45 有効回収数（率）：41（91.1%）
調査項目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業所プロフィール 2. 事業の状況 3. 質の向上への取組み 4. ケアマネジメント 5. 今後の事業運営 6. 要望

(2) 予防・居宅介護サービス提供事業者及び施設サービス提供事業者調査

調査目的	市内に事業所を設置し、市内在住の高齢者に予防・居宅介護サービス提供事業者及び施設サービス提供している事業所に対し、事業所の実情や、今後の事業展開、市への意見や要望等を把握し、介護保険制度の適切な運営に向けた方策を検討する。
調査対象	市内で事業を展開している予防・居宅介護サービス提供事業者及び施設サービス提供している事業所 100 事業所
調査方式	郵送配布 - 郵送回収（督促礼状1回送付）
調査時期	平成19年10月9日～10月26日
配布・回収数（率）	配布数：100 有効回収数（率）：79（79.0%）
調査項目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業所プロフィール 2. 今後の事業運営 3. 質の向上への取組み 4. 要望

3 障害者福祉分野

(1) 障害のある人の調査

調査目的	障害者福祉に関する意見や要望を把握することにより、府中市福祉計画（障害者計画）の策定のための基礎資料を得ることを目的とする。
調査対象	<p>身体障害者 身体障害者手帳所持者 2,100 人 市内に居住する身体障害者手帳所持者より、年齢構成等を考慮し以下の順に2,100人を抽出 全体より1,900人を無作為抽出 0～17歳 100人を無作為抽出 18～59歳 100人を無作為抽出</p> <p>知的障害者 愛の手帳所持者 500 人 市内に居住する愛の手帳所持者より無作為抽出</p> <p>精神障害者 精神障害のある方 300 人 精神障害のある方のうち市内の関係施設、団体及び医療機関を通じて調査可能な方 郵送による調査実施が適切ではないと考えられ、また、自宅へ引きこもるなど閉鎖的な状況にある方への調査票の配布が困難であることなどから、上記「調査可能な方」へ調査票を配布した。したがって、本調査結果には、すべての精神障害のある方の現状把握や意見の反映ができていない点はご了承いただきたい。</p>
調査方式	郵送配布 - 郵送回収（督促礼状1回送付）
調査時期	平成19年10月9日～10月26日

配布・回収数(率)	身体障害者 配布数：2,100 有効回収数(率)：1,604(76.4%) 知的障害者 配布数：500 有効回収数(率)：365(73.0%) 精神障害者 配布数：300 有効回収数(率)：138(46.0%) 精神障害者については、市内の関係施設、団体及び医療機関を通じた配布・回収のため、配布数、回収率は参考数値である。
調査項目	1. 基本属性 2. 住まい 3. 日常生活 4. 日ごろの活動 5. 就労 6. 地域生活 7. 情報機器の利用 8. 防災・防犯 9. 医療 10. 共生社会 11. 施策 12. 保護者の状況

(2) 難病患者調査

調査目的	本調査は、障害者福祉に関する意見や要望を把握することにより、府中市福祉計画(障害者計画)の策定のための基礎資料を得ることを目的とする。
調査対象	指定疾病者福祉手当受給者 300人 市内に居住する指定疾病者福祉手当受給者より無作為抽出
調査方式	郵送配布 - 郵送回収(督促礼状1回送付)
調査時期	平成19年10月9日～10月26日
配布・回収数(率)	配布数：300 有効回収数(率)：249(83.0%)
調査項目	1. 基本属性 2. 日常生活 3. 日ごろの活動 4. 就労 5. 地域生活 6. 情報機器の利用 7. 防災・防犯 8. 医療 9. 共生社会 10. 施策

(3) 障害者福祉団体調査

調査目的	市内の障害者福祉団体（当事者団体、家族会）における活動の現状と課題、他団体との交流・協力、障害者福祉に関する意見や要望を把握することにより、計画策定のための基礎資料を得ることを目的とする。
調査対象	市内の障害者福祉団体（当事者団体・家族会） 9団体
調査方式	郵送配布 - 郵送回収（督促礼状1回送付）
調査時期	平成19年10月9日～10月26日
配布・回収数（率）	配布数：9 有効回収数（率）：8（88.9%）
調査項目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 活動状況 2. 交流・協力について 3. 障害福祉施策について

(4) 障害者福祉施設調査

調査目的	市内の障害者福祉施設における新たな体系への移行、今後の事業運営に対する考え方、サービス提供体制を把握し、サービスの見込量を算出するための参考資料とする。
調査対象	市内の障害者福祉施設 37施設
調査方式	郵送配布 - 郵送回収（督促礼状1回送付）
調査時期	平成19年10月9日～10月26日
配布・回収数（率）	配布数：37 有効回収数（率）29（78.4%）
調査項目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 活動状況 2. 新たな体系への移行 3. 今後の事業運営 4. 利用者本位のしくみ 5. 力を入れている点 6. 市への要望

4 分析にあたって

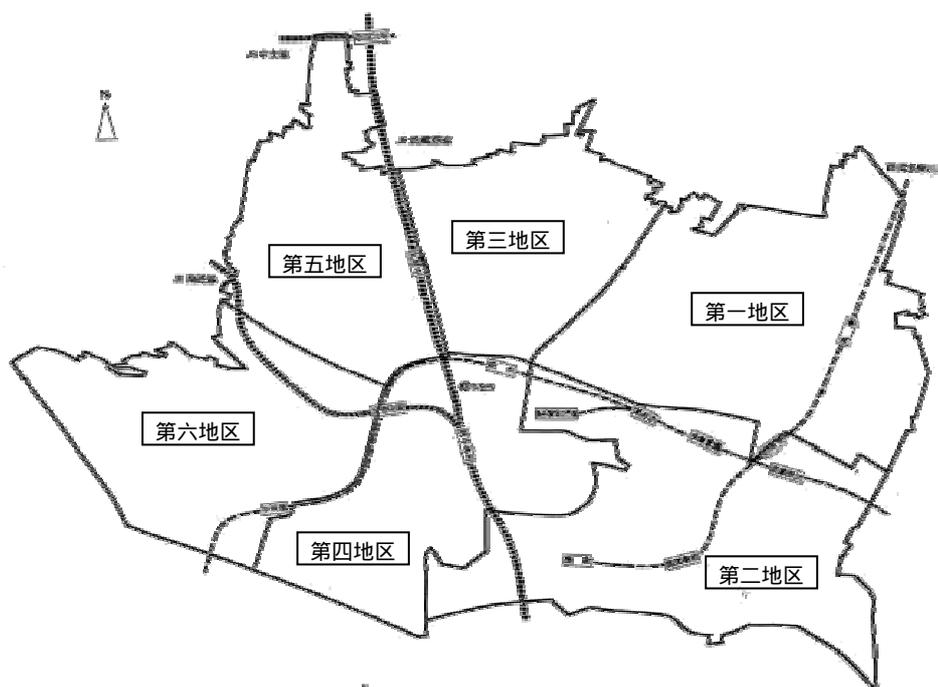
(1) 地域別の分析

地域福祉計画を推進するにあたり、地域別の集計分析を行っている。

地域別の分析に用いたのは、市の福祉エリアである第一地区～第六地区である。市にはさまざまなエリア分けがあるが、本エリアは民生委員・児童委員地区として、また介護保険事業計画の日常生活圏域として位置づけられ、市民や関係者、事業者等にもなじみのある地区分けとなっている。

第一地区～第六地区までの該当町名は次のとおりである。なお、実際の調査は、回答者にお住まいの町名を記入いただき、あとで振り分ける形式をとった。

第一地区：多磨町、朝日町、紅葉丘、白糸台（1～3丁目）、若松町、浅間町、緑町
第二地区：白糸台（4～6丁目）、押立町、小柳町、八幡町、清水が丘、是政
第三地区：天神町、幸町、府中町、寿町、晴見町、栄町、新町
第四地区：宮町、日吉町、矢崎町、南町、本町、片町、宮西町
第五地区：日鋼町、武蔵台、北山町、西原町、美好町（1～2丁目）、本宿町（3～4丁目）、西府町（3～4丁目）、東芝町
第六地区：美好町（3丁目）、分梅町、住吉町、四谷、日新町、本宿町（1～2丁目）、西府町（1～2、5丁目）



(2) 共通質問の設定

すべての市民が年齢や要介護状態、障害の有無にかかわらず、安心していきいきと暮らし続けることができ、支え合い、社会参加できるようにしていく方策を探るため、各福祉分野で共通質問を設定した。

地域福祉調査、高齢者一般調査、障害のある人への調査、難病患者調査で共通質問を設定し、それらと比較しながら分析を行った。

これらの結果については、91～96ページの「共通質問の結果」に一部が記載されている。

共通質問の一覧

	地域福祉調査	高齢者一般調査	障害のある人への調査	難病患者調査
地域活動への参加程度				
参加している地域活動の種類				
今後参加したい活動			-	-
地域活動を行う上で必要な環境・条件				
地域住民の協力関係の必要性			-	-
地域住民の協力関係を築くために必要なこと			-	-
近所づきあいの程度				
近所づきあいのない理由			-	-
災害時のための個人情報提供への考え方	-			

調査により選択肢が異なる

また、高齢者福祉分野では、高齢者一般調査、介護保険居宅サービス利用者調査、介護保険施設サービス利用者調査、介護保険サービス未利用者調査の4つの調査にわたって、共通質問を設定した。

高齢者福祉分野の共通質問の一覧

	高齢者一般調査	居宅サービス利用者調査	施設サービス利用者調査	サービス未利用者調査
介護保険サービスと保険料についての考え方				
介護保険制度をよりよくするため、市が力を入れるべきこと				
介護の問題点(介護者への質問)	-			
高齢者の権利や生活を守るための制度や相談窓口の周知状況			-	
今後の生活場所(本人への質問)			-	
今後の生活場所(家族への質問)	-			
災害時のための個人情報提供の考え方			-	

5 報告書の見方

(1) 集計の見方

1. 回答は、それぞれの質問の回答者数を基数とした百分率(%)で示しています。それぞれの質問の回答者数は、全体の場合はN (Number of case)、それ以外の場合にはnと表記しています。
2. %は小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記しています。従って、回答の合計が必ずしも100.0%にならない場合(例えば99.9%、100.1%)があります。
3. 年代別、施設区分別などは、未回答の方がいたため、合計が全体とは一致しません。
4. 回答者が2つ以上回答することのできる質問(複数回答)については、%の合計は100.0%にならないことがあります。
5. 本文及びグラフ中の設問文ならびに選択肢の表現は一部省略されています。

(2) 用語の説明

本報告書では、以下の用語について関連部分で説明をしています。用語と記載されたページの関係は次のとおりです。

用語	ページ
地域活動	47
ボランティア活動	47
バリアフリー	51
ソーシャルインクルージョン	54
DV(ドメスティックバイオレンス)	54
府中市立いきいきプラザ	63
いきいきハウス	63
ノーマライゼーション	82